

今後、地域医療において担おうと考えている役割について

名 称	地域医療において担う役割
奥州医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病病診連携 ・ 救急医療の充実 ・ 休日夜間当番の充実 ・ 周産期、小児の診療 他
奥州歯科医師会	<p>奥州歯科医師会は奥州市、金ケ崎町の歯科医師の会員で成り立っています。歯科としては開業医院数も多く（現在56歯科診療所）在宅・施設等での訪問歯科診療をケアマネージャーとのFAX連携で行っている。また、かかりつけ歯科医として積極的に在宅・施設等への訪問歯科診療も行っている。また、奥州病院、まごころ病院には口腔外科があり、早期口腔ガンの発見、難症例の口腔手術も可能になっている。</p> <p>今後は地域包括ケアの中での役割を果たしていくために会として講演会や出前講座等を行い地域住民にとって必要な事を説明していきたいと思っております。</p>
県看護協会 奥州地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師間の連携強化（介護施設も含む）し、地域医療を支援する。 ・ 生活習慣病の予防に対し、積極的に取り組む。 ・ 助産師を活用した周産期支援 ・ 認知症対策
奥州病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 急性期病院の後方支援 ・ 在宅医療における開業医の先生方のバックアップ（急性増悪期の入院も含め） ・ 人口透析 ・ へき地診療（公立施設がサービス提供可能となるまで）
石川病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の機能を充実し、地域包括的な役割を担う。 ・ 他の医療機関との連携について更に充実を図る
美山病院	<p>当院はすでに「胆江構想区域における医療機能ごとの病床の状況（平成28年度）」に報告したとおり、現在も今後の6年間も慢性期医療を212床の病床数の中で提供する予定である。</p>
胆沢病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急医療 ・ ある程度の専門医療（general mind）を持ちながら
江刺病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病病診連携 ・ 急性期～終末期にかけての医療（江刺唯一の病院であるため） ・ 地域包括ケア病床を利用したレスパイト入院等 ・ 訪問診療による往診、看取り ・ 江刺区を中心とした地域病院 ・ 金ケ崎診療所の後方支援病院

名 称	役 割
奥州市総合水沢病院	<p>現在の水沢病院としての寿命はあと数年、否、既に尽きている。今ある水沢病院の機能をもとに、20年、30年、そしてこれから将来にわたって担うべき機能を論ずるためには、質的にも量的にもカバーできるキャパシティが胆江地区に存在するのかもしれないかを模索しながら、何をおいても水沢病院に代わる「ハコ」が”いつ”、“どこに”できるのか？この”いつ”、“どこに”がきまらなければ、今ある機能は消滅する。よって将来の具体的な提案は不可能。</p>
奥州市国民健康保険まごころ病院	<p>胆沢区には開業されている先生が少ないので、学校医、産業医として、あるいは検診等で家庭の健康、地域の健康を増進する役割も担っている。</p> <p>また、十数年前から達者の里研究会、あるいは健康フェスティバルなどのイベントを通して、多職種協働が何とか機能しており、在宅医療、施設ケアなどがひかてきスムーズに行われている。急性期医療、濃厚な医療は胆沢病院、水沢病院の先生方に依存する場面が多いが、日常的な疾患には科を問わず対応したいと考えている。</p> <p>勤務医の高齢化、全員いわゆる一本釣りという不安要素があるが、現在の機能を継続していくことが求められている役割と考える。</p>
金ヶ崎町国保金ヶ崎診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消化器科医、泌尿器科医による専門的医療の提供（上下消化管内視鏡検査、膀胱鏡検査や前立腺生検など） ・ 総合医的な医療と在宅医療、在宅看取り（訪問歯科診療、訪問看護との連携で）
胆江地区介護支援専門員連絡協議会	<p>現状にあるシステムの有効的な運用により要介護者等高齢者をサポートすることが、介護支援専門員の役割と考えている。また、現状だけではなく、「こうなれば住みやすい」とか「こういうシステムになればよい」という評価と改善の意見を出すことにより、市町村の施策や地域包括システム等がより良い方向に向かったり、市民生活の向上に繋がれば、と考えている。</p> <p>システムの運用に関しては各種研修の開催やツール（入院時、退院時の情報提供や訪問歯科診療の連絡ツール）の活用等により連携は図られており、顔の見える関係作りも出来ていると感じている。ただ、介護支援専門員の質に関しては、個人差があり、その解決は課題と感じている。</p>
奥州市医療局	<p>現在の総合水沢病院の建物は老朽化が著しく、耐震性にも問題があるため、早急な対応が必要となっている。しかし、現在地は駐車場の確保もままならないほど狭隘であるがゆえに、現在地での建替えは、手術棟の長期間の閉鎖などに伴う急性期医療等の水沢病院が担っている病院機能の低下や経営上の収益の減収などの多くの課題があり、ゆえに新市立病院として移転新築することで準備を進めている。</p> <p>新市立病院の建設にあたっては、今後の医療需要を想定した役割分担や各医療者等との連携が必要であり、医療局としても十分に検討を行いながら、地域医療構想調整会議や有識者会議など様々な場で十分な議論やご意見をいただき、市立病院として担うべき役割を検討していきたいと考えている。</p>